

# “SLOW&FLOWSゆっくり流れる”私の人生 これまで育ててくれた地元・社会に愛をお返ししたい



現在、世界中でフェアトレード・タウンとして認定されている地域は約800。フェアトレードを“街ぐるみ”で広げよう!と、今日でも「フェアトレード・タウン・ネットワーク準備委員会」が発足し、「フェアトレードタウンなごや推進委員会」世話人である原田さとみさんも名古屋代表として、熊本・東京・札幌などで推進活動中の全国の皆さんとの連携に取り組んでいます。今回はそんな注目のフェアトレードを“会社ぐるみ”で応援している企業でのイベントの様子と、COP10に向けて年内に7本開催予定の原田さとみさんプロデュース「フェアトレード&エシカル・ファッションショー」のお話です。



企画・制作 / 中日新聞広告局



5/18フェアトレードデーでのファッションショーには観客800人が集り大成功!

エシカル・ファッションとは…倫理的で持続可能な、人だけでなく生きものすべてに、そして地球の自然環境を思いやるファッションのこと。エコロジカルで安全な素材・染料を使用しているか。正しい労働環境が守られ、公正な賃金で生産・発注がされているか。地域に伝わる製法や伝統技術を後世に残す努力をしているか。モラルを守り、メッセージを持ったこれらの商品をも一人でも多くの人の手に届けるには、さらに、デザインも質も確かであること。これも大事な条件です。

「自分、好き」と世の中にいいこと、身の丈に合った自分出来る活動をして、活動への質問も、「フェアトレード・デー」の5/8に行われたファッションショーでは、フェアトレード・タウンなごや推進委員会(※2)の学生さんたちと二階に活動してきた原田さんですが、若い世代の人たちのモチベーションをどうやってあげてきたのですか? 「原田「私自身がつづけるのみです。学生さんたちに見えている着地点と私の見ているステージが違うのは仕方ないこと。ショーを大成功させれば、一流の」

Activity report 02 エシカルファッション  
自分の「好き」と世の中にいいこと、身の丈に合った自分出来る活動をして、活動への質問も、「フェアトレード・デー」の5/8に行われたファッションショーでは、フェアトレード・タウンなごや推進委員会(※2)の学生さんたちと二階に活動してきた原田さんですが、若い世代の人たちのモチベーションをどうやってあげてきたのですか? 「原田「私自身がつづけるのみです。学生さんたちに見えている着地点と私の見ているステージが違うのは仕方ないこと。ショーを大成功させれば、一流の」



良き理解者で仲良しのmomoの木村真樹さんとトークが弾みます。

「スロー&フロー」ゆっくり流れる。が私のテーマ  
お話は、ある時主人と息子に気づかされた「SLOW & FLOW スロー&フロー」ゆっくり流れるという私の人生のテーマを軸に進みました。「自分の時の流れに敏感に耳を傾けられる自分ではない」。人生には大事な転機が流れてきます。タイミングを逃さず、その大事な声をしっかりと聞き分けて流れに身を

フォーラム「地域ごとを自分ごとに変える1日」に出演しました  
みなさん、DECO(デコ)って知ってますか? 愛知県刈谷市に本社のある「デンソー」さんでは、地域への社員のボランティアを注いでいます。「家族や子ども恋人とこの地球ですと気持ちよく暮らしてゆきたい」そんなエゴな仕掛けをまずは身近なところから始めて、自分自身と大切な人たちのために楽しくできるエゴアクションを「と」考えられたのが、デンソーデコポン制度、通称「DECOポン(※1)」です。環境や地域へのボランティアやエコ商品の購入、エコ通勤、ごみゼロ運動などの社員の取り組みに対しポイントを発行し、貯まったポイントを使って環境イベントに参加したり植林したりエコ商品をもらったりと還元されます。そのエコ商品の中にフェアトレードも含まれているのです。そして先日、デンソーさんで「地域

DECOポン(※1)です。環境や地域へのボランティアやエコ商品の購入、エコ通勤、ごみゼロ運動などの社員の取り組みに対しポイントを発行し、貯まったポイントを使って環境イベントに参加したり植林したりエコ商品をもらったりと還元されます。そのエコ商品の中にフェアトレードも含まれているのです。そして先日、デンソーさんで「地域

Activity report 01 DECOスクール2010  
任せたら、心地よく流れてきました。その流れは時には激流で必死で漕がなければならぬ時も、何もしなくても思い通りにゆるやかに流れている時もあります。それが私の人生です。すべてを受け入れ、あせらずじっくりゆったりと何が起っても堂々と漂い流れ続けることが、心地いいと感じています。それは他の流れに左右されものではなく、自分で責任のとれる自分の流れなのです。つてお話。  
20歳のモデルデビューから始って、人生の大事な分岐点は何度も訪れました。そんな時自分の直感を信じて「これまで」に囚われることなく、「これから」に希望を持って、軽やかステージを移ってききました。辞めること変わること恐れずに「漕漕自分流れて、世界はどんどん広がりました。今はお母さんとして柔らかく強靱で粘り強い。たおやかな女性となって、これまで育ててくれた地元・社会に愛をお返ししたいと思っています。地域のことを大切にしたい、それにはここに居ることの感謝そのものだから。

開催スケジュール  
フェアトレード&エシカル・ファッションショー  
9月18日(土)18時30分~ 久屋大通公園もちの木広場  
「生物多様性屋台村 いのちの恵みを「いただきます」」名古屋主催 (9/17・18・19開催 入場無料)  
9月23日(木・祝)12時~17時30分 プリオII4F 豊川市民プラザ  
「TOYOKAWA Dream Collection」ショーとトーク (www.honokunijc.jp 入場無料)  
10月17日(日)3回公演(11時~13時~14時30分~)  
愛・地球博記念公園モリコロパーク 大芝生広場特設ステージ  
「COP10 地球いきもの EXPO」 (入場無料)  
原田さとみのエシカル・ファッションショーと6人のゲストとのフェアトレード・トークショー、「フェアトレード・プチ・タウン」特設販売ブースも登場。

フェアトレード&エシカルで  
おしゃべりに楽しくかっこよく  
9月のファッションショーではフランスからセレクトしているエシカル・ファッションのお洋服「occident」と「g19・8」。日本のフェアトレード・ブランド「ピブルツリー」の新作秋冬コレクションと女優エマ・ワトソンとのコラボシリーズ。10月からのショーには、JICA中部サポーターとして訪れたア



会場を埋め尽くしていたのは、地域社会の未来のためにがんばっている元気な65団体が大集結した「大DECO市」。見たり聞いたり話したり食べたり触ったり、いろんな体験を楽しみましたよ!

「デートも遊びも真剣に必ず未来に繋がります!」  
そして会場からはたくさん質問をいただきました。「20歳ですが、まだ本当にやりたいことがみつかっていません。」私の答えは「20歳の頃の私なんて遊んでばかりでしたよ。いっぱい遊んでください、好きなこと思い切りやってください。でも私いつでも真剣でした。デートも遊びも一所懸命でした。そんな中から大事なことが芽生えて、必ず未来へ繋がりますから。安心して遊んでください!」  
今の私に言えることは、尊い人生の選択には間違いないこともないこと、みんな正解です。ただそれを楽観して楽しむか悲観するかの違い。自分の人生です、愛して全力で楽しみましょう。自分の人生を大切に生きることは、地域のことにも地球のことにも繋がります。  
すべては地に足の付いた。自分ごとからスタート!それを丁寧に積み重ねて、自分が幸せであることは、地域の幸せに繋がっていきます。だから私はまず家族を大事にし、タレントであり、タレントとして前に主婦として家の中のことを丁寧に想って暮らしています。

原田さとみ (タレント/エシカル・コーディネーター)  
環境負荷をかけず、人道的で、持続可能な地球にも人にも優しい「エシカル・ファッション」のコーディネーターや、途上国の貧困撲滅を目指す「フェアトレード」の普及活動、JICA中部なごや地球ひろばサポーターとして、親子向けの読み聞かせイベント「世界と出会う絵本ひろば」を主宰するなど、多方面で活躍中。名古屋のおいしいお水に感謝して「コップなごや水基金」http://cupnagoya.orgを設立・運営。  
原田さとみ主宰  
「世界と出会う絵本ひろば」ルプ」絵本の読み聞かせの会は、10月25日(土)午後2時からJICA中部なごや地球ひろば1階カフェクロスロードにて開催!  
9月12日から8日間スイス&トルコへ出かけます。シュタイナー哲学のバイオコスメのスイス本社工場とトルコのフェアトレードさくろの製菓のメディア視察旅行です。先月のアプリカ視察とはまた違った旅になりそうです!  
原田さとみブログ http://satomiharada.com

フリカのエチオピアとルワンダでセレクトしてきたアフリアの布を使って「ベネロープ・プリユス」がオリジナル・フェアトレードの服をデザインし発表します。フェアトレードやエシカルの商品を「選ぶ」という一人一人の行動が、大きな平和活動へと繋がります。を願っています。

フリカのエチオピアとルワンダでセレクトしてきたアフリアの布を使って「ベネロープ・プリユス」がオリジナル・フェアトレードの服をデザインし発表します。フェアトレードやエシカルの商品を「選ぶ」という一人一人の行動が、大きな平和活動へと繋がります。を願っています。

フリカのエチオピアとルワンダでセレクトしてきたアフリアの布を使って「ベネロープ・プリユス」がオリジナル・フェアトレードの服をデザインし発表します。フェアトレードやエシカルの商品を「選ぶ」という一人一人の行動が、大きな平和活動へと繋がります。を願っています。

フリカのエチオピアとルワンダでセレクトしてきたアフリアの布を使って「ベネロープ・プリユス」がオリジナル・フェアトレードの服をデザインし発表します。フェアトレードやエシカルの商品を「選ぶ」という一人一人の行動が、大きな平和活動へと繋がります。を願っています。

※2 フェアトレードタウンなごや推進委員会とは…市民・学生・大学・行政・企業・NGO・NPOなど立場の異なるメンバーが集まり名古屋の街をフェアトレードタウンにしようという目標のもと活動しています。フェアトレードタウンとは、街ぐるみでフェアトレードを応援する地域のこと。環境負荷の軽減、労働環境の改善、貧困対策、伝統技術への配慮を掲げるフェアトレードを通して、海の向こうの作り手のことを思いやるお買い物で、作る人、売る人、買う人、みんなが幸せになれるように、世界とつながるやさしい国際都市・名古屋を目指して活動しています。  
※1 デンソーデコポン制度(デコポン)については、DECOポンWeb/ニュースレター「デコ通」http://decopon.seesaa.net/article/159615603.htmlで、フォーラムの様子も詳しく載っています。今回の「DECOスクール」は、12月11日(土)産業技術記念館で、「働く」をテーマに開催。第2土曜日の「大ナゴヤ大学」の授業ともコラボする予定です。